

第4回ワークショップ検討事項

これまでのワークショップの中で話があった項目のうち、メリットとデメリットの両方の意見があった項目について、議論し、どちらが良いか

検討内容	意見	グループでのまとめ
複合化について「安全性」と「コミュニティ形成」	地域の人全員が善人ではない 地域の人がいると大人が増える。安心感もある しきり。校舎を分断 不審者のチェック機能。 まず、安全面を 子どもたちもわかる人 地域の人が見守り 子どもの安全が第一であり、その上で、コミュニケーションの場は必要である 地域の方とコミュニケーションで守る 地域の人があると、交流も増える 門を一つにするそのセキュリティを厳重に 建物で守る 子どもと地域の人をつながりをつくる 屋敷小のような防犯システム	子どもの安全は、学校という建物と地域の人とのコミュニケーションで守る
体育館の観覧席について「安全性や広さ」と「観覧場所や伝統」	大久保小学校の特色を生かした体育館。 片方だけの観覧席にする(最低限)。 狭いなら観覧席はいらない。 2階建て。 (階段は)行事の際は必ず使っている。 少し広げたとしても変わらない。	少し狭くなっても階段の観覧席を残す
プールのアウトソーシングについて「敷地に残す」と「外部へ移動・委託運営」	外へ出るからには、人をつけなければならない。人件費がかかる 室内プールの場合は、天候に左右されずに水泳を行うことができる また、急激な体温変化、日焼けを防ぎ、健康面もメリットがある 人が必要 (人件費)コストがかかる 責任をどうするのか 緊急時のリスク 事故に遭うリスク 屋上・半地下⇒高コスト 外からの視線がなくなる 急な体温低下を防ぐ 複合化した時は、多様な人が使える グラウンドに200mトラックを取れる	プールは敷地内に残す。 屋上や地下に造る。(スペースを確保するために敷地の有効利用) 外へ出ると(時間的に)ロスとリスクがある。 安全性の確保。